令和6年度文京区合同総合水防訓練

文京区

〇区内消防等関係機関、地元町会やボランティアと合同で水防訓練を実施した。











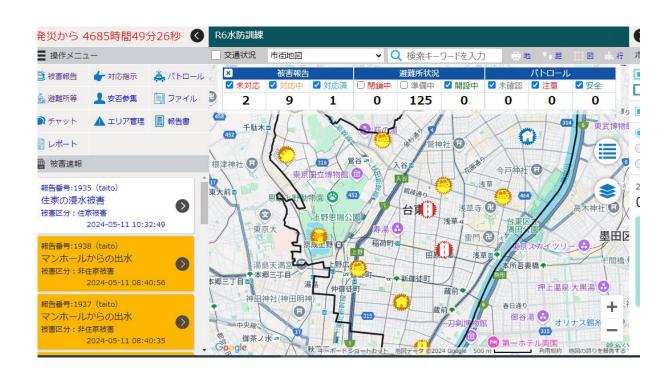
令和6年度台東区•三署合同水防訓練

台東区

〇区内消防関係機関、警察、交通機関、地元町会等と合同で水防訓練を実施。訓練会場に区庁 舎に設置した災害対策本部の動きを映した。



訓練会場の様子



区災害情報システム(訓練時使用画面)

防災ポータル・アプリを活用した情報発信

北区

〇風水害時の避難場所開設を円滑に遂行するため、担当各部の職員を対象にした説明会を開催し、特に防災TUMSYでの情報共有方法を重点的に行った。また、北区防災ポータル及びアプリがリリースされたため、区民へ周知するとともに、避難場所開設等の情報発信を行った。





防災TUMSYを使用した水害避難場所開設時の本部 〜避難場所職員の情報共有〜

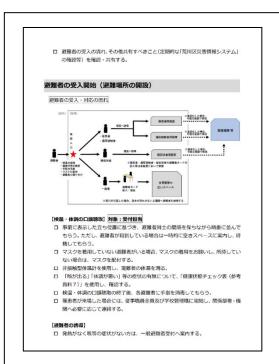
北区防災アプリリリースちらし

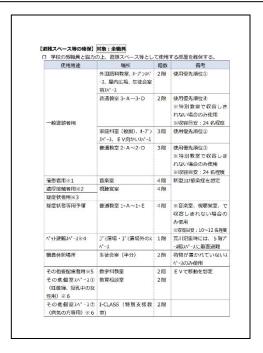
避難場所運営担当職員研修の実施

荒川区

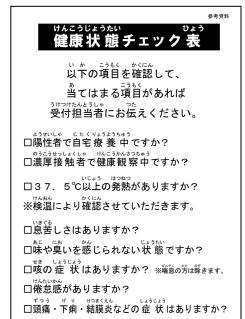
〇水害時の避難場所ごとに担当職員が現地訪問を通じてマニュアルを整備するなど、発災時の

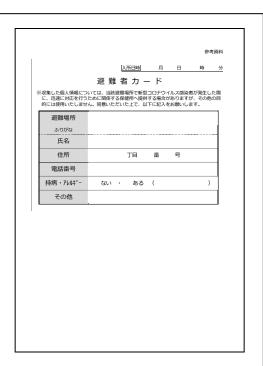
円滑な避難場所の開設・運営に備えた職員研修を実施











避難場所対応マニュアルより抜粋

- マニュアルでは、避難場所開設2日前から避難場所閉鎖までの流れや担当職員の動きの整理、 避難場所となる各施設の状況等を踏まえたレイアウトや必要物品などについて定めている。
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更になった後も、引き続き感染症対策のため健康状態チェック表を活用して避難者の健康状態を確認し、一般の避難者と罹患者の動線を分ける等の工夫を行っている。

水防訓練の実施(京成本線荒川橋梁部)

足立区

- ○「京成本線荒川橋梁部のおける水防活動手順書」に基づく対策(土のう積み、 止水板設置)を鉄道営業終了後の軌道敷内で実施。
- 〇鉄道の運行停止、軌道敷の安全確認、越水防止対策の実施の一連の行動を実施し、 関係機関との連携方法等を確認・検証した。
- 〇新たな止水板を導入により、令和5年度実施時より作業者を10人削減した上で、 設置時間は約半分の時間(約23分)とするなど、作業の大幅な効率化を図った。



